

限られた介護報酬・人材での効率的なサービスの仕組みがなければ生き残れない

先進デイが実践する ニーズに目を向けた サービス展開手法

デイに携わる皆さん
(特に経営者・管理者の皆さん)

必見!

効果を上げるデイの
プログラム展開

質の高い人材&
サービスの確保

今、介護現場に求められる
認知症予防・ケアの充実

ご利用者・スタッフ満足度

地域とケアマネに

100%の達成で

信頼!

される

選ばれる新しいデイのカタチ

この研修であなたが学べる
コンセプトが続々!

- ①介護業界が抱える「人材確保」「限られた財源での効率的な経営」「認知症ケアの充実」などへの対策とアプローチ法が分かる!
- ②差をつける事業所運営術から、新しいサービス展開を見出す!
- ③これからの中介に必要な専門性を身に付ける!
- ④デイに求められている「自立支援」「在宅支援」「効果を出すプログラム」から、全国各地の事業所が取り組む最新の事例が手に入る!
- ⑤現場で課題になることが多い認知症の方への実践的なアプローチが数多く学べる!

など多数公開します!

第11回 日本通所ケア研究大会

〈合同開催〉第9回 認知症ケア研修会in福山

日程

平成25年
11月16日(土)・17日(日)

会場

広島県福山市
(リーデンローズ、アルセ、まなびの館ローズコム)

参加費

[両日] 12,000円 (税・資料代込み)
[1日のみ] 8,000円 (税・資料代込み)

その他

本大会は日本認知症ケア学会単位
認定講座です
(2日間参加で認知症ケア専門士単位:2単位)

資料請求
お問い合わせ

日本通所ケア研究会事務局 广島県福山市春日町浦上1205 TEL (084) 971-6686 FAX (084) 948-0641

メール info@tsuusho.com ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/11/> 第11回通所ケア大会

検索

こんな嬉しい声を多数いただいています

デイや認知症ケアの現場に特化している内容ばかりだから、明日からの実践に入りやすい!

全国各地の通所介護・リハビリ・認知症介護に携わっている方のための年に一度の全国大会!

国民の4人に1人が高齢者となった今、業界が抱える問題(人材確保・財源確保・認知症ケア)を斬る!

大会長挨拶

これからの介護は、地域ごとの効率的なサービス提供が求められています。また、効果を出す事業所が評価加算されるなど、効果を出すことが、今まで以上に強く求められてきます。一方、要介護高齢者の増加に伴い、必要となる介護職員の数も現在の150万人から2025年には250万人に増大し、職員不足は現在とは比べ物にならないレベルに達していきます。このような背景をもとに、今大会は、効果を出せる新しいデイ創り、職員育成、離職防止のプログラムを中心となっています。同時開催の認知症ケア研修会では、現場で課題となることが多い、尊厳保持、認知症予防、中重度者へのプログラム、認知症・非認知症混在グループへの活動などを盛り込んでいます。今年も、一人でも多くの方に参加いただければと思っています。

日本通所ケア研究会 会長 妹尾弘幸

プログラム

16日(土)

10:30 リーデンローズ		アルセ					
<p>公開パネルディスカッション これからの新しいデイを創るためにすべきこと</p> <p>在宅療養支援機の風グループ代表 小室 貴之 氏 (株)アール・ケイ代表取締役 山根 一人 氏 社会福祉法人あかね 総括本部長 松本 真希子 氏 (有)在宅介護お世話配便代表取締役 吉井 栄子 氏</p>		<p>ご利用者の満足度をグーンとアップさせるための実践的な分科会も多数。管理職・現場スタッフの双方に役立つ内容です!</p> 					
<p>シンポジウム やる気にさせる! 伸びす! 介護スタッフ育成の工夫</p> <p>(株)アール・ケイ代表取締役 山根 一人 氏 社会福祉法人あかね 総括本部長 松本 真希子 氏 プライマリーグループ 代表取締役 梅澤 伸嘉 氏</p>		<p>演題発表募集テーマ 「自立支援の取り組み」「在宅支援の取り組み」「認知症ケアの工夫」「リハビリ・アクティビティ・ケア・プログラムの工夫」「運営・利用者増への工夫」「その他」</p> 					
<p>認知症ケア特別講演① 認知症ケアのプロとして 「尊厳を守る」とは ～バーン・セタード・ケア の実践～</p> <p>DCM 基礎認定トレーナー 桑野 康一 氏</p>		<p>運営セミナー① ご利用者に喜ばれる デイづくり</p> <p>～デイ事業者が具体的に しなければいけないこと～</p> <p>在宅療養支援機の風グループ 代表 小室 貴之 氏</p>	<p>運営セミナー② 介護福祉サービスの草分け! お世話宅配便のサービス 展開から学ぶこれまでのデイ ～三方善し・地べたからの介護～</p> <p>(有)在宅介護お世話宅配便 代表取締役 吉井 栄子 氏</p>	<p>現場向け実技分科会A 反射神経を活性化させ 生活機能を高めるための 実践方法 ～ビジョナリーレーニング～</p> <p>(株)創心會 代表取締役/作業療法士 二神 雅一 氏</p>	<p>現場向け実技分科会B デイで行うプログラム 開発の考え方 ～プログラムの開発に必要な スタッフの定着と評価から～</p> <p>(医)川瀬神経内科クリニック 事務長 川瀬 弓子 氏</p>	<p>現場向け実技分科会C ご利用者の生活を 改善させるリハビリ 骨盤体操</p> <p>ありがとうございました 理学療法士 野田 和美 氏</p>	<p>新しいプログラム BOSSプログラム ～呼吸・发声・口腔・嚥下への 実践的アプローチ～</p> <p>ありがとうございました 言語聴覚士 城野 香也子 氏</p>
<p>休憩</p>							
<p>16:30 18:30 19:15 20:45 休憩 交流会</p>							

17日(日) ※同じテーマの分科会・セミナーは午前・午後とも同じ内容です。

アルセ								ローズコム	
<p>運営セミナー③ 法令遵守のためのリスクマネジメント! トラブルを未然に防ぐ 介護記録の書き方</p> <p>社会福祉法人光景園 江戸川光景園 菅長 水野 敬生 氏</p>	<p>認知症ケアセミナー① 中・重度認知症の方の 心を紡ぐ生活行為 プログラム</p> <p>広島都市学園大学作業療法学専攻 講師 谷川 良博 氏</p>	<p>認知症ケアセミナー② 認知症の方の個性を 大切にしたケアの実践!</p> <p>(株)きらめき介護塾 代表 渡辺 哲弘 氏</p>	<p>現場向け実技分科会E ご利用者も介助スタッフも 正しい身体の使い方が できる身体均整法</p> <p>アピア均整院 院長 松岡 博子 氏</p>	<p>現場向け実技分科会F ADL を維持・ 向上するための 小集団グループ体操</p> <p>多機能リハビリセンターありがとう 尾渡 順子 氏</p>	<p>現場向け実技分科会G 身体疾患がある方、認知症の方など いろんな人が混在しても 楽しむことができる レク・アクティビティ</p> <p>認知症介護レクリエーション実践研究会 所長代理 尾渡 順子 氏</p>	<p>運営セミナー④ 他施設に負けない! スタッフとの圧倒的な信頼 関係を築くチームづくりの 為の管理者のスキル</p> <p>プライマリーグループ 代表取締役 梅澤 伸嘉 氏</p>			
<p>休憩</p>									
<p>認知症ケアセミナー③ 新しい総合的 認知症ケアの実践 ～認知機能の維持・改善、 認知症予防トレーニング、 認知症リハビリ～</p> <p>総合介護施設あがた 総施設長 妹尾 弘幸 氏</p>	<p>認知症ケアセミナー④ 中・重度認知症の方の 心を紡ぐ生活行為 プログラム</p> <p>広島都市学園大学作業療法学専攻 講師 谷川 良博 氏</p>	<p>認知症ケアセミナー⑤ 認知症の方の個性を 大切にしたケアの実践!</p> <p>(株)きらめき介護塾 代表 渡辺 哲弘 氏</p>	<p>現場向け実技分科会H ご利用者も介助スタッフも 正しい身体の使い方が できる身体均整法</p> <p>アピア均整院 院長 松岡 博子 氏</p>	<p>現場向け実技分科会I ADL を維持・ 向上するための 小集団グループ体操</p> <p>多機能リハビリセンターありがとう 尾渡 順子 氏</p>	<p>現場向け実技分科会J 身体疾患がある方、認知症の方など いろんな人が混在しても 楽しむことができる レク・アクティビティ</p> <p>社会福祉法人興寿会 認知症介護レクリエーション実践研究会 所長代理 尾渡 順子 氏</p>	<p>運営セミナー⑤ 他施設に負けない! スタッフとの圧倒的な信頼 関係を築くチームづくりの 為の管理者のスキル</p> <p>プライマリーグループ 代表取締役 梅澤 伸嘉 氏</p>			
<p>15:30 休憩 交流会</p>									

大会参加者
限定

プレセミナー2013

11/14(木)・15(金) 10:00~16:00
会場:まなびの館ローズコム(広島県福山市)

〈1日目(予定)〉

A 指導監査対策



B 利用者増につながる
具体的プログラム

C 個別機能訓練IIのための
小集団エクササイズ

〈2日目(予定)〉

D 利用者を増やすケアマネ・
本人・家族への取り組み

E 効果を出すリハビリ・
機能訓練トレーニング

申し込み・お問い合わせ

日本通所ケア研究会
TEL: 084-971-6686

公開パネルディスカッション デイの新しい価値の創造ならコレ！

テーマ

これからの新しいデイを創るために、今すべきこと

介護保険財源の確保の難しさを考えれば、次回以降の改定でも風当たりが弱まりそうにない通所介護事業。一方、高齢者の急増は今後の生き残りをかける上で、新たなサービスを生む可能性を秘めています。画一的なサービスを提供するデイが次々と淘汰されていく時代に突入した今、次回改定に向けて、デイには何が求められ、ご利用者にどんな新しい価値を創造していけばよいのか。斬新なアイデアと多角的な視点でサービスを提供し、介護業界をリードする4人の講師が、これからのデイのあるべき姿を提言します。

16
日

(土)

10:30
～
12:30

【進行役】

妹尾 弘幸氏

((株) QOL サービス代表取締役／月刊デイ編集長)

【パネリスト】

小室 貴之氏 (在宅療養支援権の風グループ代表)

山根 一人氏 ((株) アール・ケア代表取締役)

松本 真希子氏 (社会福祉法人あかね 統括本部長)

吉井 栄子氏 ((有) 在宅介護お世話宅配便代表取締役)

各先生方の詳しい紹介文はホームページに掲載しております



【新しいデイづくりのポイント】

小室氏からの提言



- ・エンゲージメント（絆）形成
- ・7つの共有に基づく連携
- ・目的志向によるサービスマネジメント

山根氏からの提言



- ・身体機能（生活機能）の向上
- ・真のサービス業としての「おもてなし」
- ・理念先行型の経営手法

松本氏からの提言



- ・独自性の強いオリジナルサービスモデルの構築
- ・家族や友人なども連れて行きとなるような施設（ハード）作り
- ・レク専門スタッフの配置で妥協のない多種多様なレクプログラムの構築

吉井氏からの提言



- ・セルフマネジメントを促す「地べたからの介護」の実践
- ・ご利用者をその気にさせる！達人カード（立入カード）
- ・自由を勝ち取る
- ・静の時間「ヒーリングタッチ」
- ・足裏マッサージを行う理由

シンポジウム 質の高いケアを提供する人材を確保するならコレ！

テーマ

やる気にさせる！伸ばす！介護スタッフの育成法

団塊の世代の高齢化に伴い、介護サービスの需要が増大していく中で、慢性的な人手不足に悩む介護業界。このギャップをいかに解消し、スタッフを確保して質の高いサービスを提供していけばよいのか。このシンポジウムでは「スタッフ定着率の高さ」「高水準の雇用満足」「スタッフ意識の高さ」に率先して取り組んでいる事業所・施設を運営する3人の講師に、具体的な手法とマネジメント術を公開していただきます。

16
日

(土)

13:45
～
15:45

【進行役】

妹尾 弘幸氏

((株) QOL サービス代表取締役／月刊デイ編集長)

【シンポジスト】

山根 一人氏 ((株) アール・ケア代表取締役)

松本 真希子氏 (社会福祉法人あかね 統括本部長)

梅澤 伸嘉氏 (プライマリーグループ代表取締役)

各先生方の詳しい紹介文はホームページに掲載しております



【スタッフを育てるポイント】

山根氏のマネジメント術



- ・トップの想い、語り
- ・朝礼でのスタッフ3分間スピーチ
- ・具体的行動基準の提示

梅澤氏のマネジメント術



- ・スタッフがワクワクする動機づけ
- ・その人の持っている可能性を信じる
- ・やり方を教えるだけではなく、時には一緒に考える、考えてもらう

松本氏のマネジメント術



- ・独自のキャリアアップ制度で高いモチベーションを維持する
- ・独自の研修や技術オリンピック開催での安心感と躍動感
- ・他に類を見ない新しい取り組みの発信と企業ブランディング



運営セミナー ワンランク上のサービス提供をするためのシステムづくりを学ぶならコレ!

セミナー①	ご利用者に喜ばれるデイづくり ～デイ事業者が具体的にしなければいけないこと～		セミナー②	介護福祉サービスの草分け! お世話宅配便のサービス展開から学ぶこれからのデイ ～三方善し・地べたからの介護～						
	在宅療養支援楓の風 グループ代表 小室 貴之氏	(有)在宅介護お世話宅配便 代表取締役 吉井 栄子氏								
16日 (土)	各種リハビリデイサービス事業および、訪問看護・訪問診療をコアとした在宅ホスピスの活動に力を注ぐ小室氏。リハビリデイサービスのフランチャイズ事業をスタートさせ、リハビリデイサービスの本来あるべき姿を示す小室氏が、競争の激しいデイ業界で安定運営を実現するノウハウを公開いたします。	16:30～18:30 	【セミナーのポイント】	・持続的に地域NO.1であり続ける要素 ・ご利用者、ご家族、ケアマネの心を掴んで離さない楓の風エンゲージメント戦略 ・スタッフのモチベーションの要素とUP術 など	16日 (土)	介護保険制度施行前より全国各地からたくさんの介護福祉業者が視察・研修に訪れるお世話宅配便。このセミナーでは、各種サービス形態の介護を地域とかかわりながら展開し、地域に受け入れられ必要とされるための地域貢献事業の実際から、これからのデイのあり方を考えます。	16:30～18:30 	【セミナーのポイント】	・セルフマネジメントを促す「地べたからの介護」の実践 ・ご利用者をその気にさせる！達人カード（立人カード）の導入 ・足裏マッサージを行う理由 ・静の時間「ヒーリングタッチ」など	
セミナー③	法令遵守のためのリスクマネジメント! トラブルを未然に防ぐ介護記録の書き方	社会福祉法人光耀園 江戸川光耀苑 苑長 水野 敬生氏	セミナー④・⑤	他施設に負けない！スタッフとの圧倒的な信頼関係を築くチーム作りの為の管理者のスキル	セミナー④	17日 (日)	スタッフ、ご利用者の夢の実現で地元桐生市で圧倒的な支持を得ているプライマリーグループ。このセミナーでは、スタッフ満足度100%を実現する梅澤氏に、スタッフとの信頼関係を築くための管理者としての構えとスキルを具体的に紹介していただきます。	10:00～12:00 	【セミナーのポイント】	・スタッフ1人ひとりの参加意識の重要性 ・人を動かすためのポイント ・相談を受ける時のポイント ・リーダーとして大切なこと ・スタッフが輝き元気になる時とは？など
17日 (日)	サービスを高めるための先進的なマネジメントシステムを介護業界でいち早く導入し、業務標準化の実現で離職率ゼロを達成する江戸川光耀苑。このセミナーではトラブルを防ぐリスクマネジメントの実践から、ご利用者やご家族の潜在的不満を解消するための仕掛けづくりについてご紹介いただきます。	10:00～12:00 	【セミナーのポイント】	・リスクマネジメントの基本 ・介護の質向上に必要なこと ・介護記録のポイント ・苦情解決に当たっての準備 ・判例から見るリスクマネジメント など	17日 (日)	10:00～12:00 ・13:30～15:30	13:30～15:30 	【セミナーのポイント】	・スタッフ満足度100%を実現する梅澤氏に、スタッフとの信頼関係を築くための管理者としての構えとスキルを具体的に紹介していただきます。	

認知症ケア 認知症の方の尊厳を守るためにのケアをさまざまな角度から学ぶならコレ！

特別講演①	認知症ケアのプロとしてその人の“尊厳を守る”とは ～パーソン・センタード・ケアの実践～		セミナー④	中・重度認知症の方の心を紡ぐ生活行為プログラム						
	DCM基礎認定トレーナー 桑野 康一氏	広島都市学園大学作業療法専攻 講師 谷川 良博氏								
16日 (土)	パーソン・センタード・ケアの実現と質の向上には、認知症の人の視点から、その人が経験するケアがどのようなものかを観察し、その結果をスタッフ全員で共有して、ケアに還元しなければなりません。この講演では、「共に考える」という姿勢を大切にして認知症ケアにかかるためのヒントを、実際の映像とともに学びます。	16:30～18:30 	【講演のポイント】	・パーソンセンタードケア ・認知症のパーソンセンタードモデル ・認知症と共に生きる人々の心理的ニーズ ・悪性の社会心理 ・個人の価値を高める行為 など	17日 (日)	10:00～12:00 ・13:30～15:30	13:30～15:30 	【セミナーのポイント】	・認知症の方の生活障害について ・認知症の方への環境整備について ・環境にはハードとソフトがある ・支援する人々が変わるきっかけについて ・認知症のタイプに応じたケアについてなど	
セミナー②・⑤	認知症の方の個性を大切にしたケアの実践!	(株)きらめき介護塾 代表 渡辺 哲弘氏	セミナー③	新しい総合的認知症ケアの実践 ～認知機能の維持・改善、認知症予防トレーニング、認知症リハビリ～	セミナー③	17日 (日)	13:30～15:30	13:30～15:30 	【セミナーのポイント】	・認知症状前状態の方～中軽度認知症の方に対する認知機能トレーニングについて、見当識・記憶活動・認識力を中心にその基礎・考え方、具体的なプログラムなどについて述べていきます。また、生活密着型認知症予防についても言及します。
17日 (日)	認知症ケアで求められる「人の心をくみ取ることのできる感性」を身に付けるためには、認知症の知識と理解に加えて、現場での「観察力」と「想像力」の実践がカギとなります。このセミナーでは、認知症の人の「心」と「疾患」に焦点を当てたケアの実践方法についてグループワークを交えながら学んでいただきます。	10:00～12:00 ・13:30～15:30 	【セミナーのポイント】	・「認知症」と「人」の両面から考える ・脳の仕組みの理解 (人はどうやって考え、行動するのか？) ・認知機能障害とBPSDのつながりの理解 ・適応行動の意味を正しく理解する など	【セミナーのポイント】	・認知症状前状態～中軽度認知症の方に対する認知機能トレーニングの基礎・考え方 ・具体的なプログラムについて (見当識・記憶・注意力・認識力を中心に) など				

現場向け実技分科会

ご利用者の生活機能を向上させ、効果を上げるならコレ！

16 日 (土) 16:30 ~ 18:30	分科会(A)	<h3>反射神経を活性化させ生活機能を高めるための実践方法</h3> <p>～ビジョントレーニング～ (株)創心會 代表取締役／作業療法士 二神 雅一氏</p>	16 日 (土) 16:30 ~ 18:30	分科会(B)	<h3>デイで行うプログラム開発の考え方</h3> <p>～プログラムの開発に必要なスタッフの定着と評価から～ (医)川瀬神経内科クリニック 事務長 川瀬 弓子氏</p>			
		<h4>筋力強化よりも反射神経を鍛える！</h4> <p>ご利用者の「想い」を実現するための多種多様なリハビリケアを提供し、本物の介護を提供する創心會グループ。この分科会では、日常生活の適応能力の向上に効果があるビジョントレーニングの理論から実技までをご紹介いただきます。</p>			<h4>マイプログラムの創造支援</h4> <p>介護スタッフごとの個性や視点を生かし、各々が得意分野のプログラムを提供することで、マンネリ防止の創造力を生み出す通所リハビリテーション櫻の森&かわせみ。新しい活動プログラムとご利用者のやる気を生み出すプログラム開発の実際をお伝えいただきます。</p>			
16 日 (土) 16:30 ~ 18:30	分科会(C)	<h3>ご利用者の生活を改善させるリハビリ骨盤体操</h3> <p>ありがとうグループ 理学療法士 野田 和美氏</p>	16 日 (土) 16:30 ~ 18:30	分科会(D)	<h3>BOSSプログラム</h3> <p>～呼吸・発声・口腔・嚥下への実践的アプローチ～ ありがとうグループ 言語聴覚士 城野 香也子氏</p>			
		<h4>姿勢・動作の改善で ADL を高める</h4> <p>日常生活場面における姿勢や動作の中で、「骨盤」に目を向けた評価をご紹介いたします。日々のケアの視点とは違う角度から、ご利用者の姿勢・動作が評価できるようになります。この骨盤体操で、明日からの現場ケアとご利用者が劇的に変わります。</p>			<h4>呼吸・発声・嚥下機能の改善で生活を変える！</h4> <p>呼吸・発声・嚥下は生命に直結しているにもかかわらず、口腔ケアへの関心が薄いご利用者が多くありませんか。この分科会では、ご利用者が興味を持って取り組める口腔ケアプログラムを実際に体験しながら学んでいただきます。</p>			
17 日 (日) 10:00 ~ 12:00 • 13:30 ~ 15:30	分科会(E)・(H)	<h3>ご利用者も介助スタッフも正しい身体の使い方ができる身体均整法</h3> <p>アピア均整院 院長 松岡 博子氏</p>	16 日 (土) 16:30 ~ 18:30	分科会(F)・(I)	<h3>ADLを維持・向上するための小集団グループ体操</h3> <p>多機能リハビリセンター ありがとう</p>			
		<h4>身体を整えることの大切さ</h4> <p>歪みから身体のバランスを崩すのは、ご利用者もスタッフも同じです。この分科会では、ご利用者の介護予防を達成するための均整体操を中心に、セルフマネジメントに使える痛みやむくみを解消するための実技や姿勢トレーニングを学んでいきます。</p>			<h4>小集団で行うことの意味がある！</h4> <p>ADL の維持・向上と聞いて難しく考えていませんか。日常生活動作は、ご利用者が毎日の生活をする上で必要不可欠なものです。ご利用者の「自分の事が自分でできるようになる」を実現するための体操を体験していただきます。明日からの現場ケアすぐに使えます。</p>			
17 日 (日) 10:00 ~ 12:00 • 13:30 ~ 15:30	分科会(G)・(J)	<h3>身体疾患がある方、認知症の方…などいろいろな人が混在しても楽しむことができるレク・アクティビティ</h3> <p>社会福祉法人奥寿会／認知症介護リクリエーション実践研究センター 所長代理 尾渡 順子氏</p>	17 日 (日) 10:00 ~ 12:00 • 13:30 ~ 15:30	分科会(G)・(J)	<h3>参加者交流会</h3> <p>参加費 4,000円（飲食代含む）</p>			
		<h4>個別レク・集団レクの楽しさの開拓</h4> <p>「疎外感を与えない」「役割づくりで全員参加」「自信を失わせない」をモットーにレク活動を展開する講師が、「みんなの中で笑っている自分」を感じもらうためのレク進行術やアイデアレクを皆さんに体験していただきます。</p>			<p>毎年好評をいただいている参加者交流会。今年もまた、美味しい料理とともに楽しく充実した交流会を実施します。全国の仲間と交流を深めるチャンスです!! ふるってご参加ください。</p> 			
<p>【分科会のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジョントレーニングとは、視力トレーニングではない！ ・反応速度と転倒の関係について ・筋力強化よりも、反応速度を鍛えた方が転倒予防になる！ ・ビジョントレーニングの実践 など 								
<p>【分科会のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の積極性を引き出すオリジナルの運動プログラム ・認知症対応は環境を整えること ・認知症リハビリ脳活性訓練は人材育成となる ・櫻の森プログラムのマニュアル紹介 など 								
<p>【分科会のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨盤の見方と動きが分かる ・骨盤が影響する姿勢・動作が分かる ・骨盤の動きが分かると、楽しく骨盤の運動ができる ・立位、座位、臥位の見方と重心移動 など 								
<p>【分科会のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・呼吸、嚥下、発声の仕組み ・口腔ケアの必要性 ・口腔ケアにおける実践的なかかわりの方法 ・口腔ケアで介護予防 など 								
<p>【分科会のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者、自分の歪みを知ろう ・歪みをリセットする方法を覚えよう ・筋力を落とさない体操のあれこれ ・いつまでも立てる力（体幹力）をつけよう など 								
<p>【分科会のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ADL（日常生活動作）とは ・音楽に合わせたADL向上体操 ・道具を使ったADL向上体操 ・ADLの向上には、何が必要なのか など 								
<p>【分科会のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レクを通した小さな関係づくり支援と大きな関係づくり支援 ・ICFの役割、参加を見つける ・間延びしないレクゲーム ・みんなで協力！生産性のあるお役立ちレク など 								

各講演・セミナー・分科会の講師情報や
詳細はホームページに掲載しております

第11回 通所ケア大会 検索

明日からの現場ケアを活性化させる!

演題発表者大募集!!

第11回 日本通所ケア研究大会

第9回 認知症ケア研修会in福山

【募集要項】

発表日時 2013年11月16日(土)13:45~

発表形式 一般演題発表(パワーポイントに限る)

※発表時間7分、質疑応答3分

発表内容 募集テーマにかかわる日々のケア実践や運営の工夫なら何でもOKです

応募方法 下記の申込書にご記入いただき、郵送またはFAX お問い合わせください、大会ホームページからお申し込みください

応募資格 第11回日本通所ケア研究大会に申し込みをし、当日大会に参加できる方に限る

その他 応募多数の場合は、先着申し込み順とする

全国各地の皆さまの日ごろのケアの実践や事例などを多数募集いたします。現場ケア・事業所運営の質向上に、ぜひ一石を投げてください。



今大会の発表特典



1 「発表者名」「発表テーマ」「発表内容」を大会公式ホームページや月刊ディイなどで紹介します!

2 優秀賞を受賞した抄録原稿をホームページに掲載して多くの人に見ていただく機会を設けます!

3 各テーマの優秀賞と各テーマ2番目に評価の高かった発表の中からプラス1を選出! 会長より賞金とトロフィーを贈呈!

4 優秀演題発表者は次回大会での講師候補としてリスタートアップします!

5 (株)QOLサービス発行の定期購読誌(月刊ディイ・認知症ケア最前線・ディイの経営と運営)にて取材予定!

募集テーマ

①自立支援の取り組み New!

演題例
・「自己決定への支援」の取り組みと経過
・「自己選択」をしてもらうための環境設定

②在宅支援の取り組み New!

演題例
・ご利用者が地域交流の中で見つけた地域貢献という役割
・他職種協働の取り組みによる在宅生活向上のためのケア

③認知症ケアの工夫

演題例
・帰宅願望の強い認知症ご利用者へのアプローチ
・認知症ケアにあたるスタッフのメンタルケア

④リハビリ・アクティビティ・ケア・プログラムの工夫

演題例
・個別機能訓練プログラムの検討
・ADLの低下で寝たきり状態になったご利用者の独歩に至るまでのリハビリ

⑤運営・利用者増への工夫

演題例
・ご利用者の共通の趣味活動が自主活動の場につながった取り組み
・ご利用者へのサービス満足度調査とリハビリ意識

⑥その他

日ごろの介護現場での実践にかかわる事例や現場ケア活性化につながる発表なら何でもOKです

続きと届く

今大会の発表テーマ(一部)



- ご利用者の自己決定への支援
- リハ職による居宅訪問指導実施とADL・介護負担の推移について
- 生きがい感をメンタルマップを使い考える
- 事業所オリジナルのメモリーノート
- 新規利用者の動向について

など

第11回日本通所ケア研究大会 一般演題発表申込書

今年もあなたの発表をお待ちしています!

発表テーマ	発表内容	どのような内容になるか簡単にご記入ください	
ふりがな	ご連絡先 ※下記のどちらかに○を付けてください (勤務先・自宅)	〒 住 所	
氏 名		TEL	
携 帯		FAX	
施設名	メール		

〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205 (株)QOLサービス内

日本通所ケア研究会事務局 福山認知症ケア研究会

大会ホームページ <http://www.tsuusho.com/meeting/11/>

TEL 084-971-6686

FAX 084-948-0641

お問い合わせ
資料請求

前回大会の発表テーマ一覧がご覧いただけます

通所ケア 演題発表

検索

参加にあたっての注意事項 ※お申し込みの前に必ず必読してください。

■ 参加区分の選択について

定員に達した場合は希望の特別講演・セミナー・実技分科会に参加できませんのでご了承ください。

1 11月16日（土）午前（10:30～12:30）の公開パネルディスカッションについて

「参加する」「参加しない」のどちらかを選択してください

2 11月16日（土）シンポジウム・一般演題発表（13:45～15:45）について

「シンポジウム」「一般演題発表」のどちらかを選択してください。ただし、この時間帯はどちらを選択してもご自由に移動いただけます。

3 11月16日（土）午後（16:30～18:30）の特別講演・セミナー・実技分科会について

「認知症ケア特別講演①」「運営セミナー①②」「現場向け実技分科会Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ・Ⓓ」より選択してください。

4 11月17日（日）午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について

※「運営セミナー」「認知症ケアセミナー」「現場向け実技分科会」の午前・午後ともに同じテーマのものは、同じ内容になります。

〈午前（10:00～12:00）〉

「運営セミナー③・④」「認知症ケアセミナー①・②」「現場向け実技分科会⑤・⑥・⑦」より1つ選択してください。

〈午後（13:30～15:30）〉

「運営セミナー⑤」「認知症ケアセミナー③・④・⑤」「現場向け実技分科会⑧・⑨・⑩」より1つ選択してください。

■ お弁当

日時 11月16日（土）・17日（日）

料金 各日 700円（お茶・弁当空箱回収込み）

その他 要事前申し込み

※リーデンローズの近隣にはショッピングモールがあります
が大変迷い合うため、お弁当のご利用をおすすめします。

※お弁当は各会場にてお渡しいたします。

※リーデンローズはホール内での飲食はできません。
昼食会場をご用意いたしますのでご利用ください。



■ 交流会

おいしい食事と楽しく充実した交流会を企画しました。
皆さま是非ご参加ください。

日時 11月16日（土）19:15～

会場 アルセ

参加費 4,000円（飲食代含む）

その他 事前申し込みが必要です。



立食パーティー式（ビュッフェ形式）

■ キャンセルについて

- 参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
- ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更、大会抄録・資料などの送付はいたします。

● お弁当のキャンセルについて

ご連絡日	お弁当
開催1週間前まで	無料
1週間～3日前まで	お弁当代金の50%
3日前～当日	お弁当代金の100%

■ お申し込み方法

- 次ページの「大会お申し込み書」に必要事項にご記入いただき、大会事務局までFAXまたは郵送してください。
- 大会公式ホームページ（「通所ケア大会」で検索）からもお申し込みいただけます。
- お申し込み確認後、「ご入金のご案内」をFAX・郵送・メールのいずれかにてお送りいたします。
- お申し込みをしたにも関わらず、1週間経っても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- 大会当日にご持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後開催1ヶ月前を目途に送付いたします。
- 講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- 「宿泊」「交通」等の大会参加に関わるご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたします。
- 「各セミナー・分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけない場合がございますので、お早めにお申し込みください。

大会参加お申し込み書

FAX 084-948-0641

■書類送付先

※大会参加証などを送付いたしますので、必要事項に漏れがないようご記入ください。

書類送付先	(必ずどちらかに○印) 勤務先・自宅	送付先住所	〒	—	勤務先名	※送付先が勤務先の場合のみ記入	
氏名	※複数名で参加の場合は代表者名をご記入ください。			TEL	() —	FAX	() —

■参加申し込みについて

11月16日(土)午後(16:30~18:30)の特別講演・セミナー・実技分科会について

「認知症ケア特別講演①」「運営セミナー①・②」「現場向け実技分科会Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ・Ⓓ」より選択してください。

11月17日(日)午前・午後の特別講演・セミナー・実技分科会について

※「運営セミナー」「認知症ケアセミナー」「現場向け実技分科会」同じテーマのものは、午前・午後ともに同じ内容になります。

午前「運営セミナー③・④」「認知症ケアセミナー①・②」「現場向け実技分科会Ⓔ・Ⓕ・Ⓖ」より1つ選択してください。

午後「運営セミナー⑤」「認知症ケアセミナー③・④・⑤」「現場向け実技分科会Ⓗ・Ⓘ・⒓」より1つ選択してください。

記載例	ふりがな		参加日程	ご希望の項目に○印または希望講座をご記入ください						お弁当	
	参加者名			11/16(土) 10:30~12:30	11/16(土) 13:45~15:45	11/16(土) 16:30~18:30	11/16(土) 19:15~	11/17(日) 10:00~12:00	11/17(日) 13:30~15:30	※別途各日700円	11/16 (土)
	ふくやま たろう	両日 16日のみ 17日のみ	参加する 一般演題発表 参加しない	シンポジウム 一般演題発表	参加希望の講座を1つ記入してください	交流会	参加希望の講座を1つ記入してください	参加希望の講座を1つ記入してください	参加希望の講座を1つ記入してください	11/16 (土)	11/17 (日)
	福山 太郎	福山 太郎	参加する 一般演題発表 参加しない	シンポジウム 一般演題発表 参加しない	認知症ケア 特別講演①	参加する 一般演題発表 参加しない	運営 セミナー④	参加する 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	必要 不要	必要 不要

	ふりがな		参加日程	記載例を参考にご希望の項目に○印または希望講座をご記入ください						お弁当	
	参加者名			11/16(土) 10:30~12:30	11/16(土) 13:45~15:45	11/16(土) 16:30~18:30	11/16(土) 19:15~	11/17(日) 10:00~12:00	11/17(日) 13:30~15:30	※別途各日700円	11/16 (土)
①			両日 16日のみ 17日のみ	参加する 一般演題発表 参加しない	シンポジウム 一般演題発表 参加しない	参加希望の講座を1つ記入してください	交流会	参加希望の講座を1つ記入してください	参加希望の講座を1つ記入してください	11/16 (土)	11/17 (日)
②			両日 16日のみ 17日のみ	参加する 一般演題発表 参加しない	シンポジウム 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	必要 不要	必要 不要
③			両日 16日のみ 17日のみ	参加する 一般演題発表 参加しない	シンポジウム 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	参加する 一般演題発表 参加しない	必要 不要	必要 不要

お申し込みにあたっての注意事項

※必読してください

- お申し込みの控えを必ずコピーして保管してください。
- 3名以上でお申し込みの場合は申し込み用紙をコピーしてお使いください。
- お申し込み確認後、「ご入金のご案内」をFAX・郵送・メールのいずれかにてお送りいたします。
- お申し込みをしたにも関わらず、1週間を経っても「ご入金のご案内」が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。
- 大会当日に持参いただく参加券等の書類は、ご入金確認後開催1ヶ月前を目途に送付いたします。
- 講座内容によっては材料費が別途必要となる場合がございます。その場合は参加券に記載いたします。
- 「宿泊」「交通」等の大会参加に関わるご相談がある場合は、旅行取扱業者を斡旋いたします。
- 「各セミナー・分科会」が定員に達した場合は、ご参加いただけない場合がございますので、お早めにお申し込みください。

キャンセルについて

※必読してください

- 参加をキャンセルされる場合は、必ず事務局までお申し出ください。
- キャンセルのご連絡がない場合は100%のキャンセル料をいただきます。
- ご入金後の参加費のご返金はできませんが、参加者および申し込み内容の変更は可能です。また、大会抄録・資料などの送付は可能です。
- お弁当のキャンセルにつきましては、開催1週間前までは無料、1週間～3日前まで50%、3日前～当日至までは100%のキャンセル料をいただきます。

参加の手続き・申し込み・内容のお問い合わせ

日本通所ケア研究会事務局

〒720-0902
広島県福山市春日町浦上1205

TEL (084) 971-6686

FAX (084) 948-0641

メール info@tsuusho.com